

やさしい日本語講座 応用編②

9月12日（木）ダイジェスト版

株式会社ORJ

大阪府大阪市北区芝田1丁目14番8号 梅田北プレイス2F

TEL : 06-6292-7540 FAX : 06-6292-7545

www.orj.co.jp

目標

- ・ やさしい聞き方と、安心して会話できる環境作りを考える
- ・ 自分の環境で できる取り組みを考える

Part1 振り返り

- 1 基礎編の復習 やさしい日本語の基礎
- 2 応用編 1 の復習 やさしい日本語で指示を出す

Part2 やさしい日本語と いろいろなコミュニケーション

- 1 安心して日本語で会話できる環境づくり
- 2 注意すべき言動

Part3 会社でできる取り組み

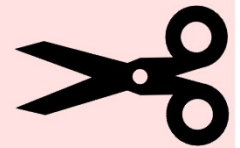
「やさしい日本語」とは

外国人にとって { ① 易しい (簡単)
② 優しい (配慮) } 日本語



「やさしい日本語」の作り方

POINT① 「はさみ」の法則 はっきり さいごまで みじかく切って



POINT②

- ① 簡単な単語を選ぶ
- ② カタカナ語は使わない ※ただし、国によっては伝わりやすい
- ③ 敬語を使わない
- ④ オノマトペを使わない
- ⑤ 二重否定を使わない

日本語が得意でない方にもわかりやすい「やさしい日本語」

POINT

- ① **主語**を省略しない
- ② **文末**は「～です」「～ます」「～か？」 が伝わりやすい
- ③ **ためぐち**や**命令形・禁止形**をつかわない
- ④ **作業の順番**に話す
- ⑤ **数字**（助数詞）の呼び方に注意
- ⑥ **複数の意味**がある言葉に注意

その他

- ① **和暦**を使わない
- ② **まわりくどい**言い方をしない
- ③ **受け身形**を使わない
- ④ **否定形**と**〇〇以外**などの組み合わせは使わない
- ⑤ **動詞**を**名詞化**しない

分かりやすい指示の出し方

POINT

- ①指示を出す前に情報を整理しておく
- ②結論ファースト、前置きや理由はうしろへ
- ③作業の順番通りに伝える
- ④だれが、だれに、何を を 明確にする
- ⑤あれ、これ、それを使わない
- ⑥短縮形や略語を使わない
- ⑦あいまいな表現を避け、はっきりと明確に伝える

▶ あいまい表現

POINT

- ・ 気遣いや配慮からくるあいまいさを避け、言葉ではっきり伝える
- ・ 定義をしっかり伝える

▶ 指示の確認方法

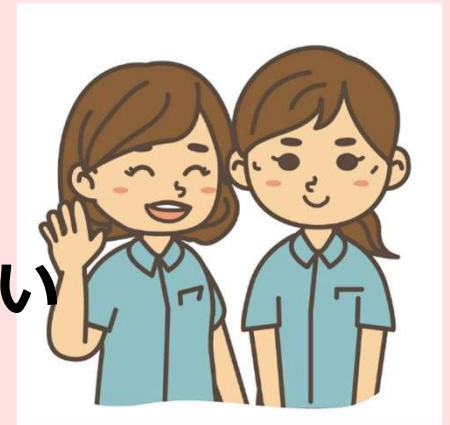
POINT

- ・ 分かった？大丈夫？できる？はNG。
- ・ 指示内容はリピートしてもらい、理解度を確認する。
- ・ 聞き返されたらもっと簡単に、もっとゆっくり

やさしい聞き方とは

POINT

- ・ 安心して日本語で話せること
- ・ 分からないことが分からないと言えること
- ・ 緊張させないようにする
- ・ 間違いを恥ずかしいものと思わせない
- ・ 子ども扱いしない
- ・ 失礼な日本語を使ってしまったても怒らない
- ・ 話すことは聞くことよりも難しい
- ・ 確認や報告を必須業務に入れる
- ・ さっき言っただろう？ 何度言わせるんだ、は最終手段



安心して日本語で会話できる環境づくりとは

POINT

- ・ あいさつをする
- ・ 名前を呼ぶ
- ・ 文化の違いを知る
- ・ 人前で叱らない
- ・ 適切な指導方法を考える
- ・ 侮辱的な言葉は敏感に聞き取る
- ・ 頭や体に触れない
- ・ 簡単な言葉でコミュニケーションをとる



☑	できていますか？
1	あいさつをしている / 返している
2	名前を呼んで声をかけている
3	話を聞く姿勢を持てている
4	相手の顔や 目を見て聞けている
5	相手の話をさえぎらず、最後まで聞けている
6	相手が一度でうまく話せない場合「もう 1 回言ってください」と言えている
7	写真やイラスト、実物などを見せて話している
8	答えやすいように質問を短く切って質問できている (いつですか.どこですか・だれですか)
9	人前で叱らないようにしている
10	感情的にならないようにしている
11	侮辱的な言葉は使わないようにしている
12	頭や体に触れないようにしている

POINT

1. 入社研修・キャリアアップ研修に導入
2. 使う言葉を決める
3. 現場の会話を視覚化してみる
4. 企業別専門用語リスト
5. 通訳さんに依存しすぎない
6. 日本語勉強会の実施・JLPT（日本語能力試験）受験奨励
7. 日本語日報
8. 社内報などもコミュニケーションの糸口に活用



例	やさしい日本語
勝手に やるな	使うときは、必ずリーダーに確認してください。
余計なこと は するな	指示したことだけ、やります。 指示していないことは、やりません。
工夫して 作業しろ。	どうやったら、やりやすいですか？ もっとかんがえて作業してください。 やりにくいことがあったら、報告してください。
キリ のいいところ	〇〇と〇〇が終わったら
ヤンさんの 様子 を見てきて	ヤンさんが 元気か、元気じゃないか、見てきて、報告してください。
段取りよく やるんだよ	今日の予定をかんがえます。道具を準備します。 現場を掃除します。そして、仕事をします。
改善	あぶないところは、あんぜんにします。 しごとしずらいところは、しごとしやすくします。 問題を なくします。

テストによらない 日本語力の評価

→ 「できること」に注目する

出典：JITCO日本語教材ひろば

「技能実習生が身につけたい日本語の力」

日本語使用の場面・目的		技能実習生が身につけたい日本語の力	4技能			
大分類	小分類		聞く	話す	読む	書く
1 人と関係を結ぶ	自分自身について簡単に述べる	1 日本式の言い方で呼ばれた自分の名前を聞いて自分のことだとわかる	●			
		2 自分の名前や国籍を平仮名または片仮名で書く				●
		3 平仮名または片仮名で書かれた自分の名前や国籍を見て理解する			●	
		4 自分の名前、年齢などを聞かれて答える	●	●		
		5 「(しごとは?)」「日本で何をしていますか」などと聞かれて、自分が技能実習生だと言う	●	●		
		6 「(会社の名前は?)」などと聞かれて、実習実施者の名前を言う	●	●		
		7 初対面の時に、簡単な自己紹介(名前、出身地など)をする		●		
	挨拶をする	8 技能実習の現場で、出勤、退勤、その他の時に、必要に応じた挨拶をする	●	●		
		9 近隣の人や地域の人に会ったときなどに、簡単な挨拶をする	●	●		
	お礼や謝罪などの気持ちを伝える	10 簡単なお礼を言う。また、お礼を言われたときに簡単に言葉返す	●	●		
		11 簡単な謝罪をする。また、謝罪をされたときに簡単に言葉返す	●	●		
	情報交換する(おしゃべり、談話など)	12 「きのう〇〇へ行きました」「すしが好きです」「パソコンがほしいです」など、ごく身近な話題で、簡単な1文ぐらいの文で話す。また、相手からもそのような情報を引き出す	●	●		
		13 「中国の大連から来ました。9月9日に来ました。いま、会社の近くにすんでいます」など、ごく身近な話題で、短い簡単な文を並べて話す	●	●		
2 技能等を修得する	安全を確保する	14 「気を付ける」「あぶない!」「だめ!」などの注意を促す言葉や危険な状況を知らせる言葉を聞いて理解する	●			
		15 作業現場でよく見かける「火気厳禁」「立入禁止」などの漢字の意味を理解する			●	
	作業道具や機械の専門の言葉を理解する	16 作業道具や機械の名前を聞いて理解する。また自らも言える	●	●		
		17 機械の操作盤などの文字を見て理解する			●	
	作業の指示や注意を理解する	18 「それを机の上において」「10本、入れて」など、簡単な指示や注意を聞いて理解する	●			
		19 「原料を流して1分ぐらいいたら溶剤を入れて。ゆっくり入れること」など、少し詳しい指示や注意を聞いて理解する	●			
		20 指示や説明を受けて、「わかりました」「わかりません」など、理解できたか否かを伝える		●		
		21 指示や説明を受けて、わからない点について聞き返したり、繰り返しを求めたりする		●		
		22 わからないことや知らないことについて質問する		●		
	連絡、報告をする	23 「おわかりました」「まだです」など、作業の進捗状況や終了を報告する		●		
		24 機械の不具合や作業上の問題点などについて、「機械が動きません」「数を間違えました」など、簡単に説明する		●		
	作業の状況を説明する	25 機械の不具合や作業上の問題点などについて、「最初は動きました。でも途中から止まりました」など、少し詳しく説明する		●		
		26 職場内の掲示物などから、日付や時間、注意することなど、ごく簡単な情報を得る			●	
	指示書や掲示物を読んで理解する	27 技能実習生用に簡単な文字、文で書かれた指示書を読んで、必要な部分を理解する			●	
		28 作業予定表などを見て必要な情報を得る			●	
	作業について話し合う	29 反省会やミーティングで一緒に話し合ったり、作業のやり方などについて意見交換したりする	●	●		
		30 実習日誌や作業報告書などを簡単に書く				●

JITCO日本語教材ひろば 1

▶メッセージ文例

ヤンさん

おつかれさまです。2つ、れんらくです。



①【KYシート】月曜日までに だしてください。

- ・ヤンさんは KYシートを かきます。
- ・月曜日 あさ 8時までに、KYシートを じむしょに だしてください。

②【クレーンの しゅうりょうしょ（修了書）】を だしてください。

- ・1 1月3日PM5時までに やまだリーダーに だしてください。

▶やさしい日本語 チェックツール

やさにち チェッカー

<http://www4414uj.sakura.ne.jp/Yasanichi1/nsindan/>

参加者様の“やさしい日本語”取り組み例ご紹介①

普段の声のかけ方を少し変えました。

新しい実習生も来るので、さらにやさしい日本語に取り組んでみたい。

(建設・受け入れ企業担当)

日本人にはなじみがある単語でも漢字の熟語だと理解しにくいと思い、
続けて簡単な日本語で言うようにしている

(例：私は登山、山に登ることが好きです)

基礎編に参加した以降はオノマトペを使用しないようにすること、簡単な
単語を選ぶようにして話しています。カタカナは使用してしまいます。

(製造・登録支援機関)

表現の言い換えの訓練

例「電車は不通です」→「電車は走っていません」

「高台に避難してください」→「高いところに逃げてください」

普段意識せずに使っている同音異義語や、漢字語を言い換える練習をしました。
(日本語ボランティア講師)

参加者様の“やさしい日本語”取り組み例ご紹介②

(建設・受入企業人事担当)

- 「やさしいにほんご」を活用した「にほんご教室」を自社開催。

＜成功した点＞

①1人で事務所に来て、伝えたいことをがんばって伝えてくれるようになった。

②希望者対象にJLPT対策講座も開講。

N4合格に向けて仕事後に一生懸命勉強に励む子たちも現れた。

③翻訳アプリに頼らず、日本語のみでコミュニケーションを取れるようになる子が増えてきた。

④国籍を超えて、日本語で業務を教えあったり、休憩中にふざけあったりする様子を目にすることが増えてきた。

本人たちが、言葉が伝わる楽しさを感じてくれていることが何より嬉しい。

今後のスケジュール（全3回）

10月17日（木） 14:00～ 基礎編	外国人就労者に伝わりやすい「やさしい日本語」を理解する。
11月14日（木） 14:00～ 応用編 1	「やさしい日本語」を使い、外国人就労者に伝わりやすい指示の出し方を考える。
12月19日（木） 14:00～ 応用編 2	「やさしい日本語」と、外国人就労者とのコミュニケーション